

契約図書

外港昭和北地区昭和北連絡線補修工事
「測量及び詳細設計業務委託」

令和6年度

外港昭和北地区昭和北連絡線補修工事「測量及び詳細設計業務委託」

設計書

境港市昭和町

(数量)

測量業務

基準点測量

N=3点

現地測量

A=2,000m²

路線測量

L=0.22km

目視調査(1)

A=602m²

設計業務

詳細設計(道路陥没補修)

一式

昭和北連絡線補修工事「測量及び詳細設計業務委託」

設計数量総括表

【起工】

費目・工種・施工名称等	規 格	単 位	設計数量	摘 要
測量業務				
測量調査				
測量調査				
基準点測量				
4級基準点測量	耕地／平地	点	3	
現地測量	A=0.002km ² 耕地／平地	式	1	250m×8m
作業計画	L=0.22km	業務	1	
現地踏査	耕地／平地	km	0.22	
中心線測量	測点間隔 20m 耕地／平地	km	0.22	
縦断測量	耕地／平地	km	0.22	
横断測量	測点間隔 20m 耕地／平地	km	0.22	
現地調査				
目視調査(1)	陸上	m ²	602	2.71m×222m
打合せ				
打合せ	初回、最終	業務	1	
設計業務				
詳細設計				
詳細設計				
設計計画		式	1	
利用・自然条件設定	護岸	地点	1	
土質資料整理解析	砂質土	地点	1	
細部設計	道路陥没対策(補修)	タイプ	1	図面含む
数量計算	護岸	タイプ	1	
報告書作成		式	1	
協議・報告		回	3	
照査		式	1	

【共通】

業務名：外港昭和北地区昭和北連絡線補修工事「測量及び詳細設計業務委託」

特記仕様書

第1(目的・主旨)

本業務は、昭和北地区道路取付護岸背後の昭和北連絡線にて陥没が見受けられ、施設の性能を損なう恐れがあることから、護岸及び道路の延命化対策を図るため、測量及び詳細設計を実施するものである。

第2(適用範囲)

本業務の履行に当たっては、「測量業務共通仕様書(最終改定:平成28年4月1日)」、「設計業務共通仕様書(最終改定:平成28年10月10日)」、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書(国土交通省 港湾局)(最終改定:令和6年3月)」によるほか、この特記仕様書によること。

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
追加				業務内容		測量業務 ・基準点測量 ・現地測量 ・路線測量 ・目視調査(1) 設計業務 ・詳細設計(道路陥没対策)
						3点 A=0.002km ² L=0.22km A=602m ² 一式
追加				資料の貸与及び返却		本業務において必要となる資料については、初回打合せ時において、双方確認し貸与することとする。
追加				関係官公庁への手続き等		関係機関と協議が必要となることが想定される場合には、調査職員に速やかに報告すること。
追加	1			地元関係者との交渉等		・業務期間内に事業説明会を行うことは予定していないが、行った場合はその結果を設計に反映させる必要があるため、調査職員に協議すること。 ・個人情報の取扱いについては、個人の権利利益を侵害することのないよう留意するとともに、情報を収集する際には、目的の範囲内で行うこと。
追加				成果物の提出		成果物は、下記のとおりとする。 ・報告書 1部 ・電子媒体(CD-ROM 又は DVD-R) 2部 また、本業務は、電子納品対象業務であり、 https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm に掲載された本業務調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」によること。
追加				疑義等		業務を遂行するうえで疑義を生じた場合は、調査職員と協議し、速やかに処理すること。
追加				労働環境の改善に向けた取組		本業務の実施にあたっては、受発注者双方の労働環境の改善を図るため、「労働環境の改善に向けた取組について(平成29年1月31日付第201600158128号県土整備部長通知)」に基づき、受発注者双方でワンデーレスポンス、ウェンズデー・ホーム等の労働環境の改善に向けた取組を実施すること。

【共通】

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
追加				遠隔臨場		当業務は遠隔臨場の対象である。遠隔臨場の活用を希望する場合は、 https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htm に掲載された本業務調達公告日時点で最新の「鳥取県建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する実施要領」によること。
追加				設計変更等取扱要領		設計変更等については、 https://www.pref.tottori.lg.jp/303205.htm に掲載された最新の「測量等業務設計変更等取扱要領」によること。
追加				情報共有システム		当業務は情報共有システムの対象である。情報共有システムの活用を希望する場合は、 https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm に掲載された本業務調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」によること。
追加				その他		工期内においても、調査職員から成果品の一部の提出を求められた場合は、速やかに提出すること。

【 測量業務】

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
	1		108	現場代理人	3	資格要件は調達公告による。
	1		109	主任技術者	3	資格要件は調達公告による。
	1		110	照査技術者	1	本業務は、照査技術者を定め照査を実施する。 なお、照査に当たっては、調査・測量・設計業務共通仕様書（及び別添）中の「測量チェックマニュアル(案)」及び、調査職員の指示によること。
					3	資格要件は調達公告による。
追加				その他		

【設計業務】

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1		1106	管理技術者	3	資格要件は調達公告による。
1	1		1107	照査技術者及び照査の実施	1	本業務は、照査技術者を定め照査を実施する。なお、照査に当たっては、「詳細設計照査要領」及び、調査職員の指示によること。
					3	資格要件は調達公告による。
1	1		1110	打合せ等	2 4	本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切において行うこととし、3回を予定している。 ・当初・中間1回・成果納品時 なお、業務着手時及び業務完了時には管理技術者は立ち会うこと。
1	2		1201	使用する技術基準等		最新の技術基準及び参考図書に加えて、「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」を用いて業務の実施にあたるものとする。
1	2		1209	設計業務の条件	1	【設計条件】 ・設計条件については、初回打合せ時に確認することとする。
					9	【建設副産物・リサイクル】 鳥取県建設リサイクル指針、県土整備部リサイクル製品使用基準等に基づき、リサイクル製品、鳥取県認定グリーン商品等の積極的活用を図ること。 なお、リサイクル計画書の作成に当たり、他工事への搬出可能量等については調査職員に協議すること。
					11	【コスト縮減】 設計に当たっては、完成後の維持管理を含めたライフサイクルコストを考慮し、総合的な評価により工法等を検討すること。
1	2		1211	設計業務の成果	1 (4)	現場進入路が狭く、資材搬入に当たり小型車(2トン積、4トン積)への積替え等が見込まれる場合は、数量計算書の中に「材料集計表(碎石・購入土等)」を追加作成すること。 材料集計表を作成する対象資材は、土木工事実施単価表に掲載する「02. 一般資材単価」のうち「(07-1)骨(石)材」及び「(07-2)再生碎石」に該当するものである。
追加				特殊な条件		特になし
追加				条件明示チェックシート		(対象業務を選択する。予備設計の場合は、予備設計において条件明示チェックシートを作成し、詳細設計に引き継ぐ。) 設計業務品質確保ガイドラインに基づき、条件明示チェックシートを作成すること。 (1)道路詳細設計(平面交差点設計含む) (2)橋梁詳細設計 (3)山岳トンネル詳細設計 (4)共同溝詳細設計 (5)樋門・樋管詳細設計 (6)排水機場詳細設計 (7)築堤護岸詳細設計 (8)砂防堰堤詳細設計

【設計業務】

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
追加				関係機関協議(資料作成)		該当なし
追加				施工計画		(共通仕様書で定められていないが、作成が必要な場合) 詳細設計時に必要となる施工計画については、調査職員と協議を行うこと。
追加				仮設設計		(共通仕様書で定められていないが、作成が必要な場合) —詳細設計時に必要となる仮設構造物詳細設計については、調査職員と協議を行うこと。
追加				積算参考資料		本業務は、既存施設の補修工事を前提とした比較的簡易な設計内容を想定し、積算を行っている。契約後、追加項目や現場条件が異なることが確認された場合は、調査職員と協議すること。 なお、「土質資料整理解析」の項目で土質ボーリング1本の整理解析を想定した積算を行っているが、本業務においては、応急対応時の掘削状況等の記録を基に整理するものとする。
追加				新技術の検討		補修工法を比較検討するにあたり、新技術または新工法を比較案に入れ、維持管理面を含めたコストを比較するなど、採用の可否を検討すること。
追加				施設の性能評価		現地調査結果により施設の性能低下度を評価する。施設の性能が低下し、補修が必要な範囲について、補修工法を検討し、補修詳細設計を行う。
追加				その他		維持管理の観点から、形状、構造、使用材料、施工方法等について、十分配慮した設計とすること。

外港昭和北地区昭和北連絡線補修工事「測量及び詳細設計業務委託」
平面図

